へ 13
3828
3

柳うけの月の影

つま

三編上

門へ13
號3828
巻 3

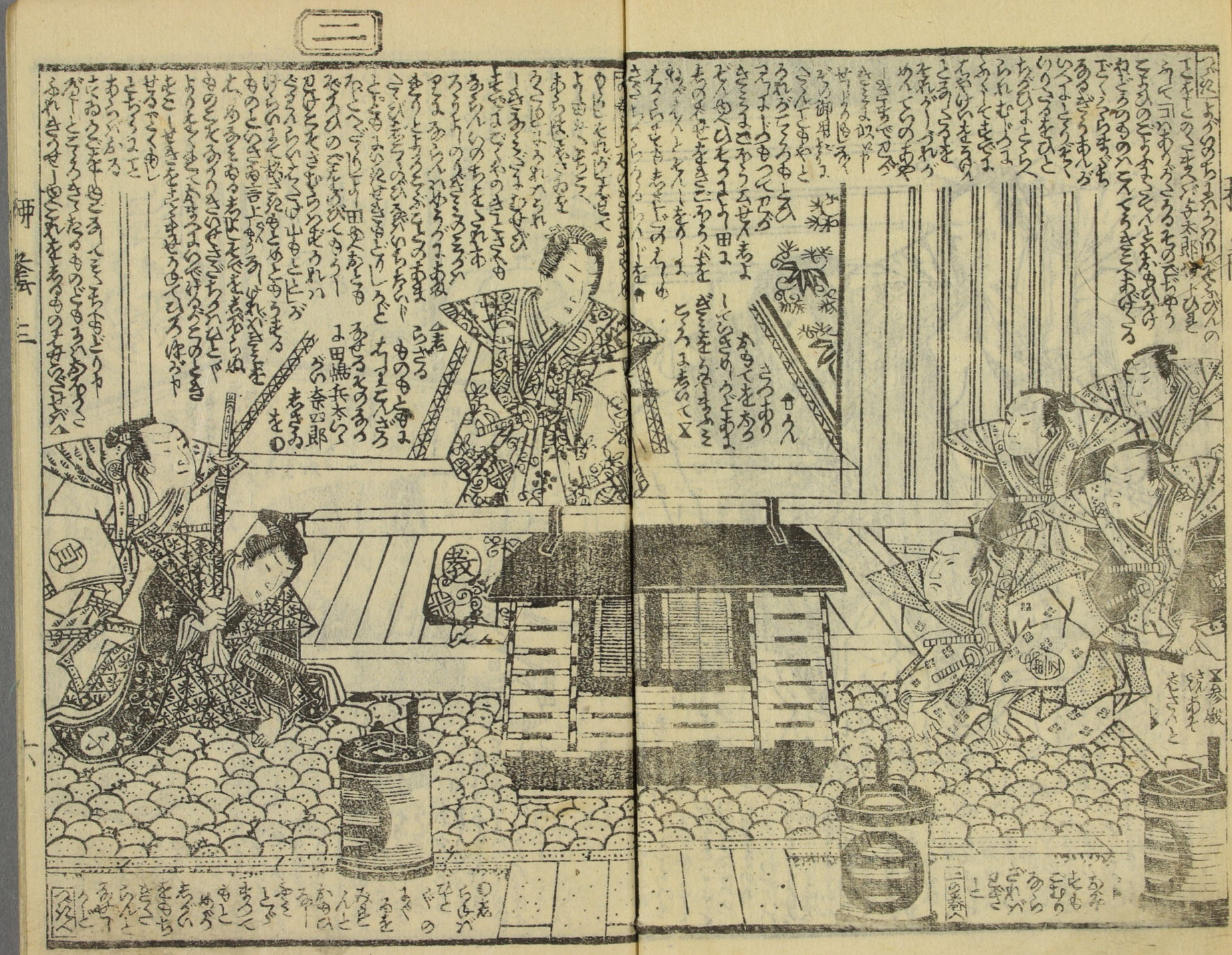
お寺い駒込吉祥寺とハ眼機開の紙切形
扨も此口車ハあらこそ寺い例の寺院
ゑ賞ゑ賜ふる大伽藍茶湯座席や浴の
間を機關と做せ混雑ハ竹田さあぬ吉田の
辺りなぞ暫ばハ百萬趣向を搏て真海ゑ
蘆落を見まるの意ゑあるんど學文成ぬ
果敢るさハ透明眼鏡ゑ曝禍が見透御眼
の留らん場いあゆれと是非るく数詩の竟ま
らん結局までハ縛長くともあるまゑ御覧を
わるふゑる森

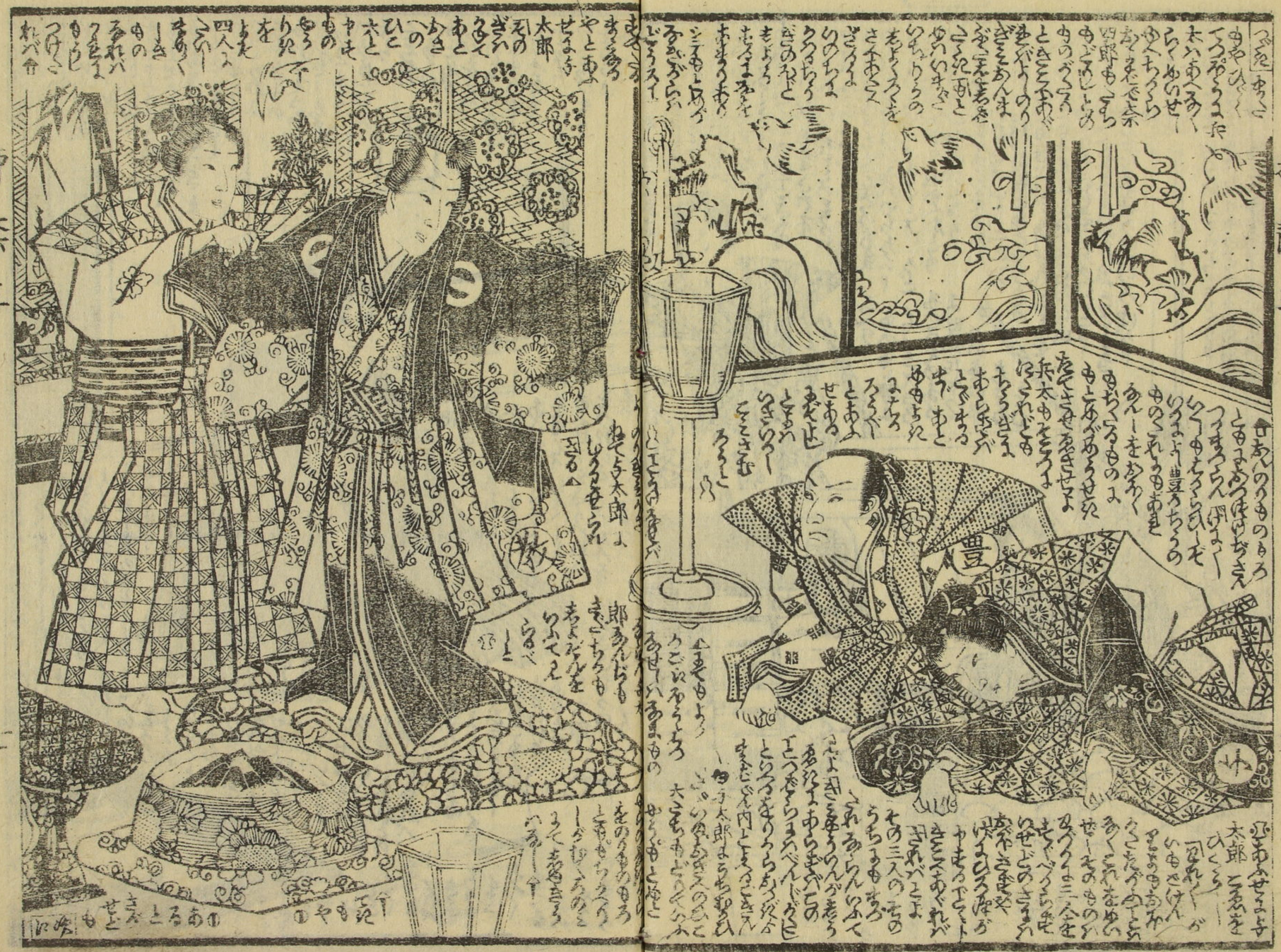
山く亭有人記

能優水木多門
奇姫院真海
子太郎妻お為
嵩柱憲
新千載集
春のこゝろおさ木の柱
はるたちぬらゝのうゝ
うゝやうぎうゝ
従三位伊俊

奥女中槙嶋

寄戸癒
ちるべれ
きかの〜
すまま
槙の戸を
たのめ風
夜
ま
さら
て
ゆる
資季





太郎の卍
左は御口上
右は
の

國貞画 有人作

實用散

十二月中旬出来

柳蔭月朝妻 一名鶴屋八幡宮

山く亭有人作

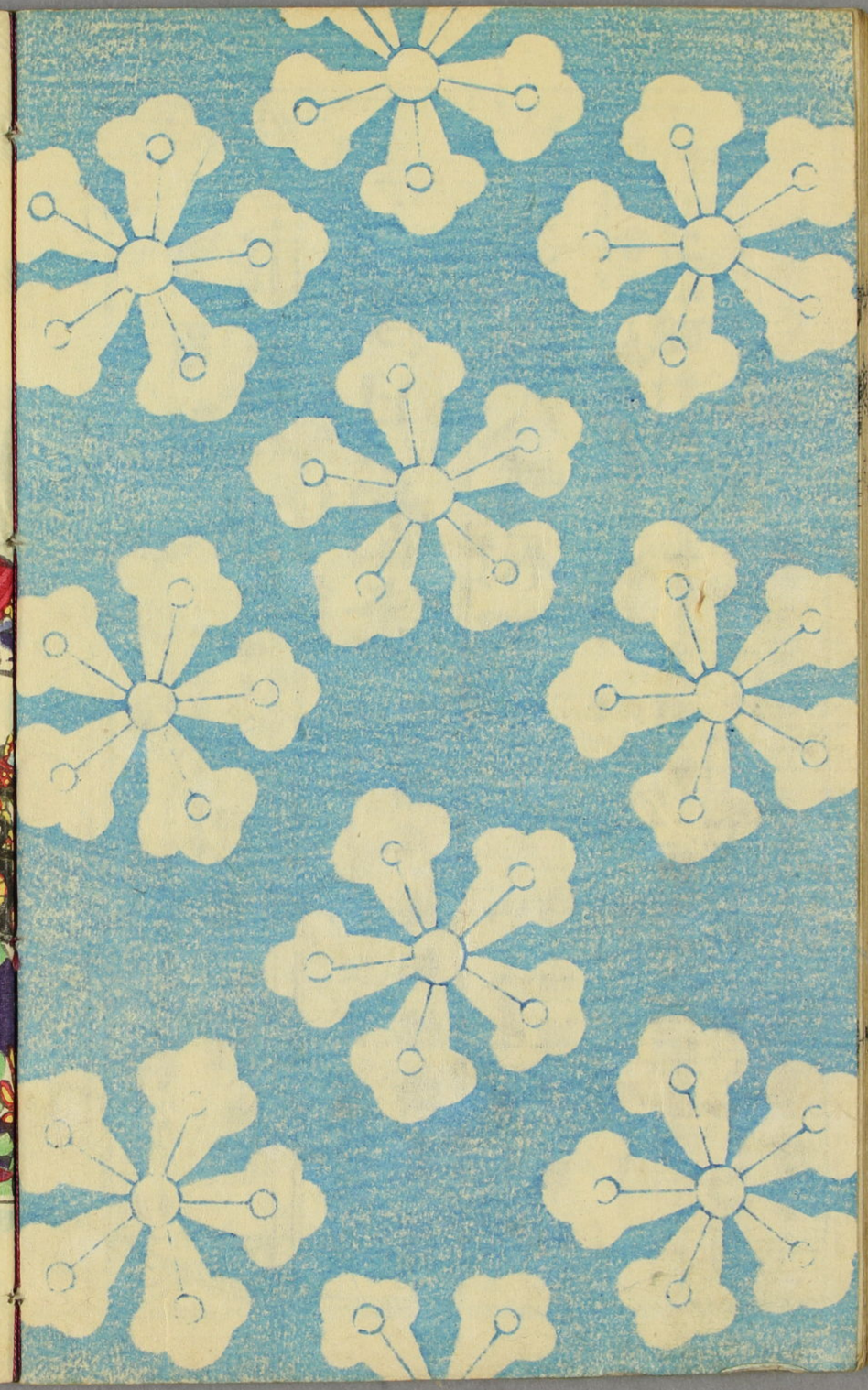
藪黄驕八幡不知

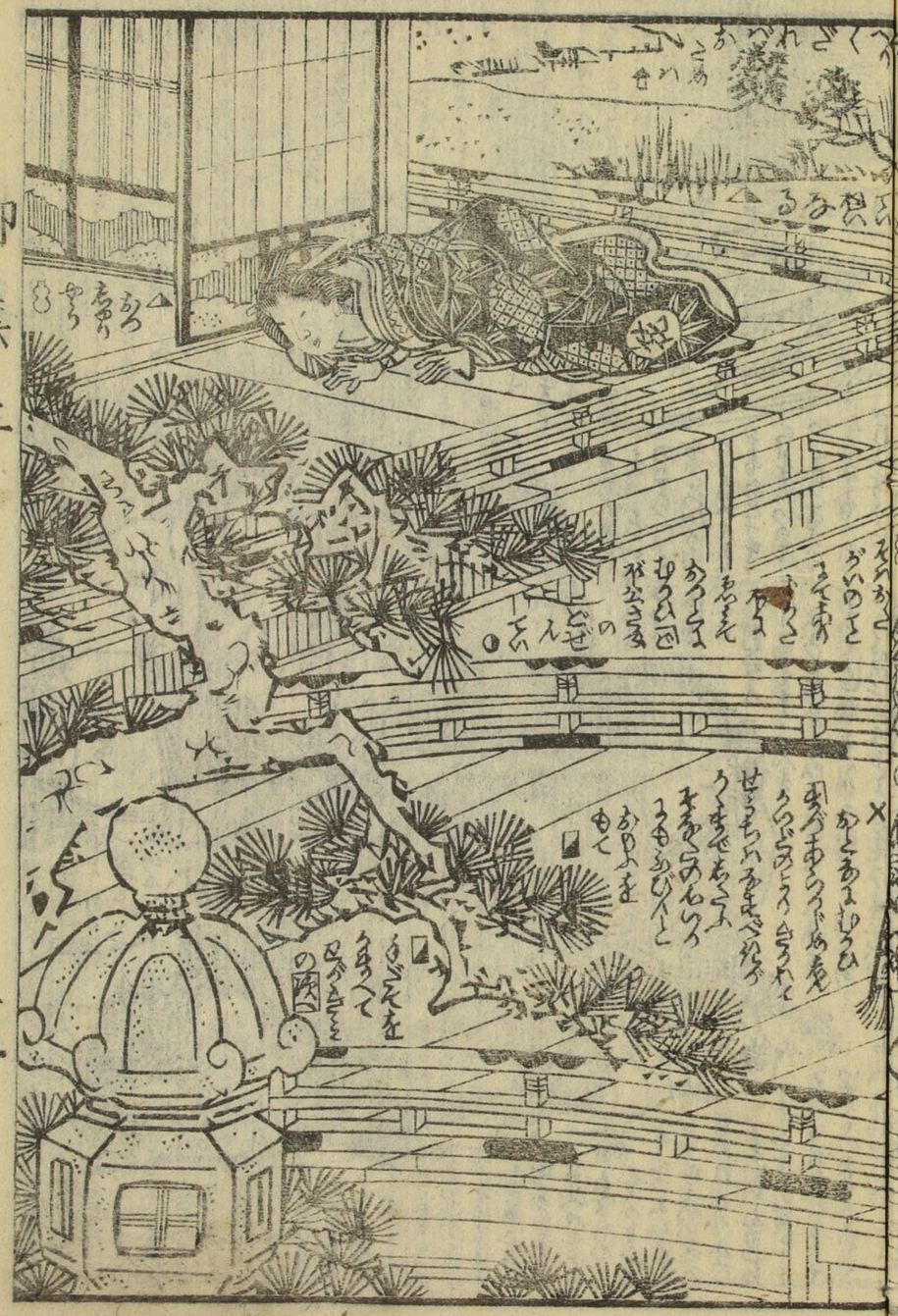
歌川芳春画

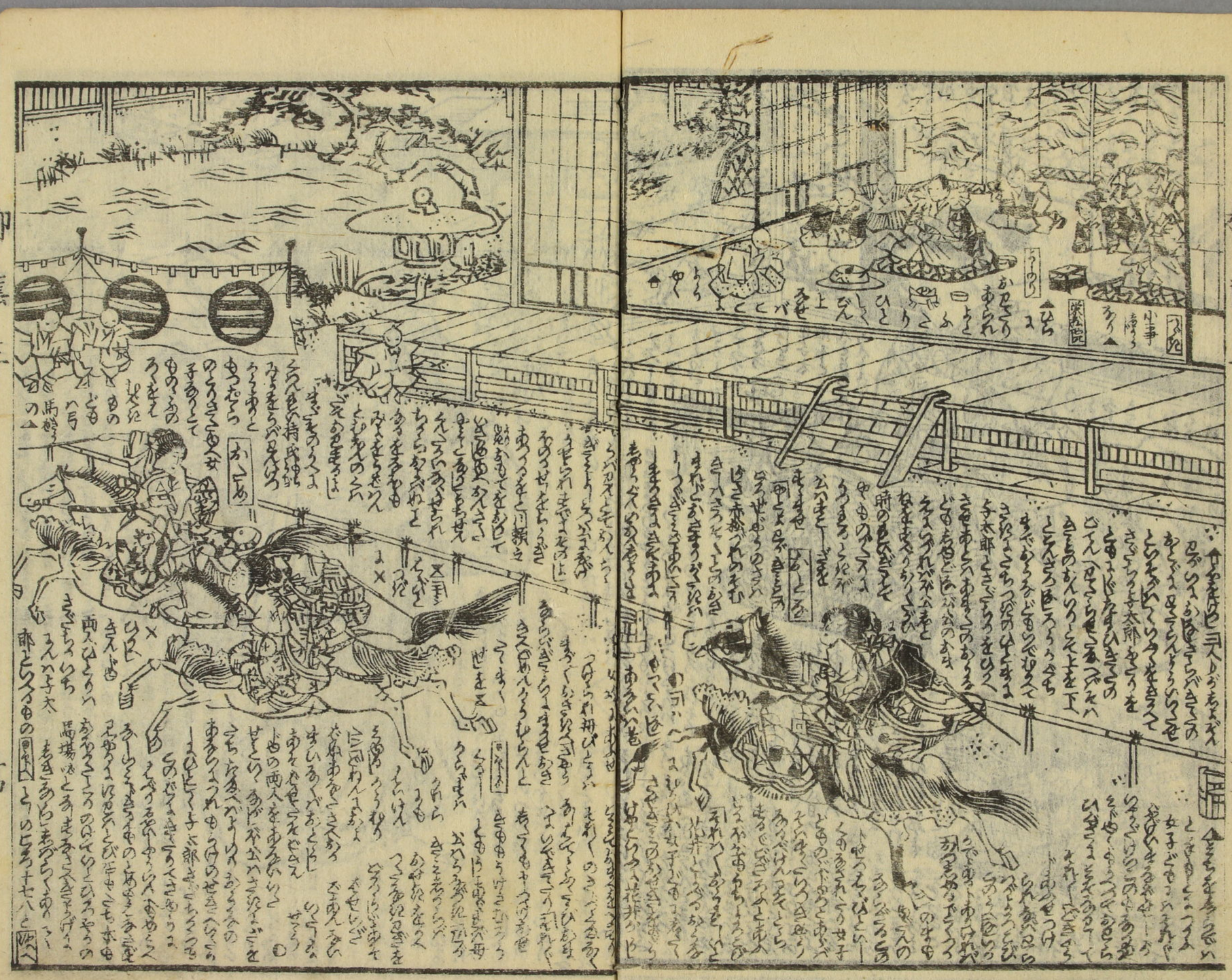
有人化

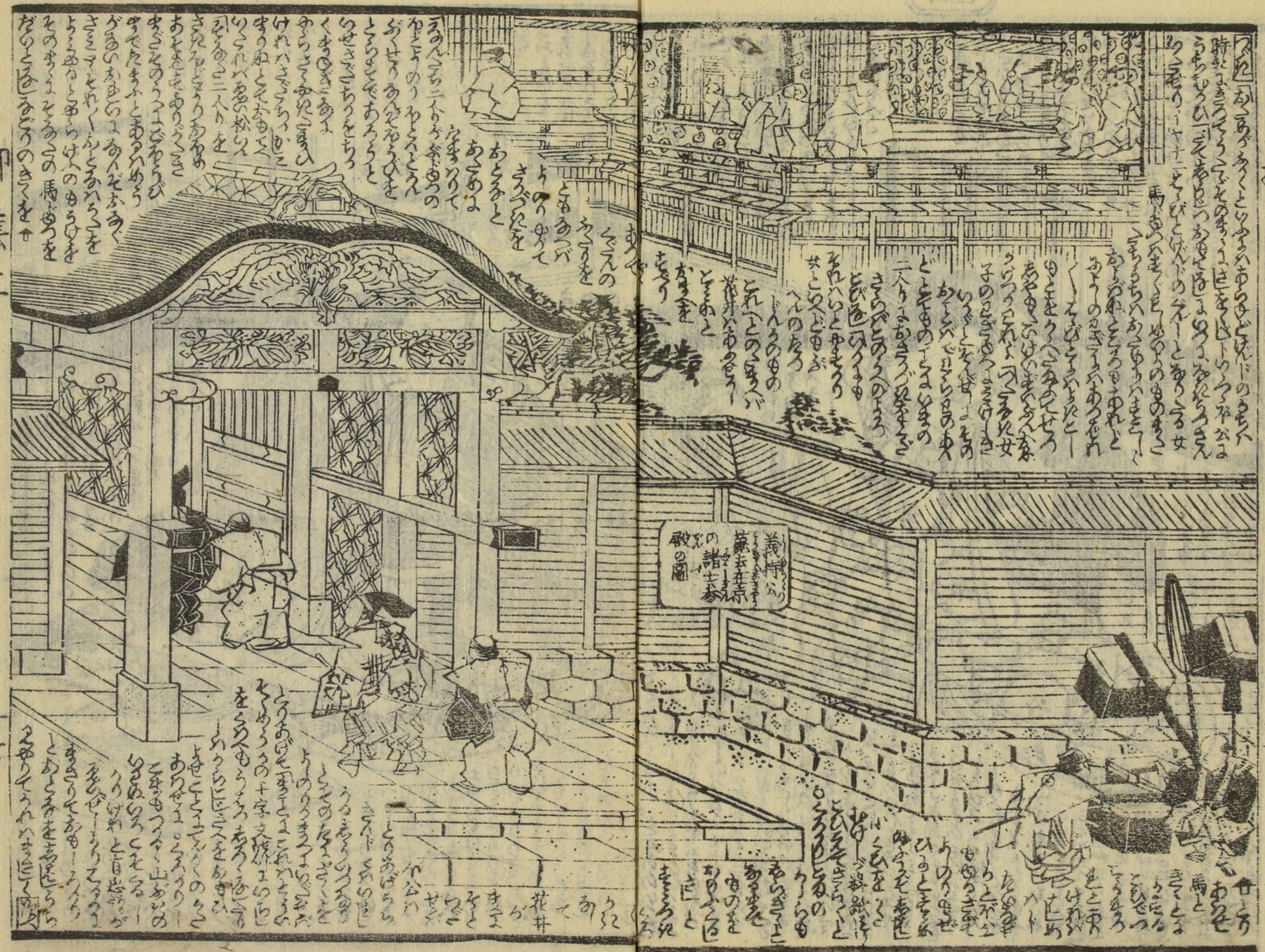
國貞画

三編下








義博公
第五在京
の諸士参
殿の圖

三代義陽公二男
義嗣

北山義嗣の家老
高橋典膳

新渡義重入道
畠山満家
比山義詞
高橋典膳
吉川勝元

有入作國貞画

明治四年 東京陽春閑板 櫻日

厚化粧書生譚 種彦作 國貞画
新局九尾傳 春水作 國貞画
寒潮四國聞書 種彦作 國貞画
鼠祠通夜譚 種彦作 國貞画
明鳥雲通西國福 種彦作 國貞画
童謡妙車 種彦作 國貞画
花封答玉章 種彦作 國貞画
薄倖幼日記 春水作 國貞画
八犬傳犬の双紙 柳亭作 國政画
婦女子葛飾譚 種彦作 國貞画

東京馬喰町三丁目 鳥屋吉藏板